

## ○教育委員会事務局の約束

## ・教育次長の基本姿勢

教育委員会は、徹底した情報公開につとめ、市民と行政の協働と役割分担により「新しい公共」の構築を進めるとともに、事業の選択と集中を一層促進し、積極的に行財政改革を推進します。

みよし教育ビジョンで掲げた教育理念は、「夢に向かって挑戦し、自立を図るとともに、他者と協力し、すすんで住みよい社会の実現に貢献する心豊かでたくましいひとづくり」であり、これを実現するため、学校教育では、小中一貫教育による、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成や活力と信頼の学校づくり、学校・家庭・地域の連携強化を促進します。

社会教育では、市民の学習活動を推進し、三次の歴史や伝統文化の保存継承と再活用を進めます。また、市民がスポーツ・文化に親しめる環境を整備し、特に「スポーツのまち三次」を掲げてスポーツ交流事業に積極的に取り組みます。

## 【平成24年度を振り返っての教育次長コメント】

みよし教育ビジョンと三次市小中一貫教育基本構想について市民広報を進めるとともに、シンポジウム、研修会、説明会等を実施し、本市の教育理念や目指す方向性について市民との対話により理解を深めることができました。

また、社会教育事業のアウトソーシングについて円滑に民間移行を進めるとともに、学校給食調理業務の民間委託推進計画を策定し、平成25年度から実施することとしました。

## ・社会教育課の約束

生涯学習講座やスポーツ・文化のイベント事業では、「新しい公共」の観点から市民・団体・企業が主体的に企画・運営できる取組を支援していきます。

また、事務事業の効率化を一層進め、指定管理施設の利活用促進と健全経営を指導するとともに、公共サービスを拡大する効果も含め、民間へのアウトソーシングを積極的に推進します。

## 【約束の達成状況等コメント】

生涯学習講座及びスポーツイベント等の企画、運営、実施については、アウトソーシングを行い、民間で主体的に実施できる体制を構築しました。

## ・学校教育課の約束

選択と集中により、行財政改革を推進しながら、三次の教育のさらなる充実を図ります。

学校給食調理業務の外部委託については、児童生徒へ安全・安心な給食を提供することを基本原則として推進します。

## 【約束の達成等コメント】

児童生徒の知・徳・体の力の向上に取り組み、特に「徳」については大きな成果をあげました。

学校給食調理業務の民間委託について推進計画を作成し、今年度に委託する候補調理場の選定を行いました。